

磐城時報

日刊 三夕
編輯者 田中 誠
印刷所 磐城印刷局
發行所 磐城印刷局
電話 二二二
郵便番号 九八〇
代金 毎号 二角五分
半年 一元二角五分
一年 二元五角
廣告料 別表
印刷部 電話 二二二
發行部 電話 二二二
印刷部 電話 二二二
發行部 電話 二二二

選抜の考査に現はれた 入學兒童の性能

氣の毒な氣さへもした 磐女校 中川 教頭談

警中、高女の兩縣立及平商業學校の入學試問地獄は二十九日の体格検査を最後として終了、商業は三十日中他は三十一日か一日までに判明する見込であるが、制度改正後最初の試問に對する感想として磐城高等女學校の中川教頭は語る。

「本年の出願者四百九十四名中、最初から缺席した十五名を除く四百七十九名が最後まで受験したのでその健闘振りは寧ろ從來にくらべて好成绩の様に思はれる、未だ全部に就いて目を通してゐないのでこま

顔一面のブツく 驚いた訪問者

八歳の痘瘡發見の動機 按摩の宅も大消毒

平町二丁目天然痘患者大工職もので、發見の動機を調査した樋口八藏(五三)は同町受持の平處、樋口家と知己の間柄にある警高子巡査から前後二回の注意某が訪問して顔一面に痘瘡が出をうけ乍ら種痘をなさず去る二つある八歳を見て驚きその足で十四日發病して以來は奥の間に南町大森醫院に駆け込み氣持ち寝てゐると訪問者に注意されるが悪いかと言つて全身の消毒といふので殊更らに發病近くにを依頼したため判明したもので、寢てゐたため其後戸別調査を行ふと、尚八歳は發病後腰がつか係官も遂に發見しなかつた痛いと稱し按摩に採ませた事實

▲平商校入學者

業學校入學許可者百十五名の氏名左の如し。(成績順)

▲(一番)渡邊好雄、鳴原勇、石川正衛、諸橋嘉一、小沼一、小澤政二、酒井三男、武田善之助、三森峯▲(二番)外村武夫、永山忠男、齋藤喜三郎、西郡熊夫、綠川莊吉、大和田政雄、根本勝美、蛭田兵衛、内藏武雄、星野嘉久治▲(三番)渡邊昇、金子輝二、鈴木章介、吉成一、齒部萬年、赤津喜一、赤塚清、鈴木通雄、大友孝、隈川幸夫▲(四番)片寄一二、小野廣、長瀬修造、佐藤忠明、大谷藤四郎、遠藤明、根本正弘、武田昇、島田應四郎、田山房▲(四〇番)八見四郎、小齋榮祐、新妻利勝、猪狩秀太郎、馬目晴夫、渡邊茂、鈴木健太郎、須藤徳次郎、齒邊甚平、白土七之助▲(五〇番)木田繁雄、賀澤政江、佐藤正平、鈴木正、大藤誠、鈴木國男、笠原三男、宇佐美武之、栗原好雄、柴野卯三郎▲(六〇番)小松一元、鈴木忠雄、松本菊郎、遠藤保、岡部保之、佐藤文吾、江尻榮二、野木正三、吉野義美、遠藤喜平▲(七〇番)村田清作、田口文典、鈴木正好、遠藤一、小野武志、高橋義高、市川武健一▲(八〇番)森田正光、高木武志、佐野榮治、田名綱欽一郎、大津賀清吉、片寄武、

緊急區長會

戸別調査を行ふ

平町では昨報の如く天然痘が殆んど終熄の状態となり一安心しはした處、五名で主人を袋叩き者が発生したので大いに驚き午二時緊急區長會を町役場に開き善後策を協議した結果、各町眞巡業小田洋行方同居活動辯士毎に戸別病病調査を行ふと、同種痘を強制する事になった。一(二四)仙臺市土樋生れ同八木喜平(二八)飯野村白土同見習加

平觀世會主催で 能狂言と素謡會

四月十三日平劇場に開く

平觀世會では悪病流行する平地方の悪魔拂ひの意味を以て四月十三日午後四時から平劇場に於て能狂言並に素謡會を開く筈で番組左の如し。

◎狂言 ▲船渡聲(船頭加茂秋里、蟹内川香堂、姑多々良茂三)▲名取川(僧伊賀良志、何某和田洋)▲泉山伏(山伏神保省三、兄伊賀良志、弟多々良外茂三)▲三人片輪(雁多々良良茂三、盲内川香堂、胖足神保省三、主人加茂秋里)▲觀學校で總會を開き昭和三年度事猿(大名加茂秋里、太郎冠者葉打合せをなす。

春に誘はれて 不良少年横行

看板を倒して主人を毆つたり 抱酌婦等に亂暴

藤政藏(二〇)の數名は平町南町附近を徘徊し同町佐々木熊吉方(七)平町長橋町鈴木仙藏(二二)附近を徘徊し同町佐々木熊吉方(七)平町番匠町竹永武志(二二)平町抱酌婦三名を毆打して逃走した大工町川上政治(二二)内郷村御等ふざけ半分の亂暴行為が最近豪境山崎正利(二二)の五名は二俄かに増えて來た。

映畫界の鳥人 高木新平來る

生野初子等と共に 一行六十名平劇場で實演

マキノ映畫を通じて映畫界の鳥人としてその名を知られてゐた活動俳優高木新平は、往年獨立して京都に高木プロダクションを設け女優界の花形生野初子等と映畫製作に従事してゐたが、過般帝都フアンの熱望で一行六十余名を引き連れ淺草其他大劇場で始めての實演を試み非常な喝采を博し更に仙臺市に招かれ仙臺座でも割るゝが如き人氣を博したが、その歸途平町に立ちよつて平劇場



農會と信用 合同總會

平窪村農會では信用組合と合同省三、兄伊賀良志、弟多々良外茂三)▲三人片輪(雁多々良良茂三、盲内川香堂、胖足神保省三、主人加茂秋里)▲觀學校で總會を開き昭和三年度事猿(大名加茂秋里、太郎冠者葉打合せをなす。

原種を配布

石城郡農會では主要物の品種改良と増殖を計る目的で三十日話があり講習生多數の見込みで各町村第二次採種圃に對し左の如く。

▲水稲 愛國五號五石七斗四升 愛國二十號三斗、無穗愛國二十五號八斗四升、幾内二十五號七斗五升、計七石六斗
▲大豆 遠麻二號二斗、旭六十號一斗六升、白一號三斗四升、白八石二號二斗四升、白毛九號二斗九升、計一石二斗三升
▲小豆 見大納言五升、赤小豆二斗一升五合、計二斗六升五合

▲農事傳習會 神谷村農

類似の廣告燈 募集者現はる

東部電力株式會社平營業所では
來る花時平松ヶ岡公園櫻花に例
年の如く廣告燈を点火すべく目
下募集者であるが、昨今類似の
募集をなしてゐる向きあるを知
つたので左の如き印刷物を一般
に配付した。

急告

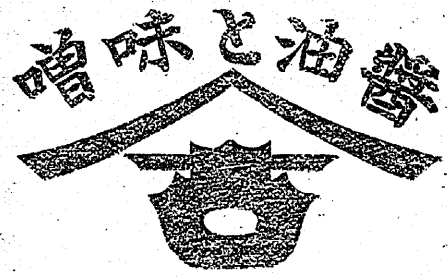
當所主催にて日下募集中の櫻
花廣告燈に關し當所と關係あ
るが如き又は當所の諒解を得
たるが如き言辭を以て類似の
廣告燈を募集せんとしたるも
のあるやに關及候も右は弊所
とは何等の關係もなく且又諒
解したる事柄も無之候に付爲
念謹告候
尙當所募集中の櫻花廣告燈に
對し廣告價値を云爲せられ珍
奇なる意匠を以て廣告目的の
電燈點火を企圖しつゝある向
あるやに開知せられ候も本廣
告燈は廣告的效果よりのみ論
せらるべきものにあらざるも
のど被存候に付櫻花廣告燈募
集の趣旨に鑑み之等の點火申
込に對しては不得已點燈を御
斷可申上候に付是又誤解なき
様謹告候也

東部電力株式會社平營業所

新川柳

新島生

日曜の朝を子供に起される
怪我一人残して土方部屋を出
る
剃錢の事で切符の時間がどれ
賣溜めを皆ナ集めて足らぬ剃
旅廻り名刺を真似た名を列べ
生菓子一つ残つて會逃ける
手のついた女中女中を馬鹿に
見る
友達も來ず日曜を淋しく寝
重役の出ぬ日を椅子へ掛けて
出る
出戻りの姉喜びを一人それ
飛入りへ幹事自分の膳をやり



福島縣平町
山崎合名會社
電話(營業部専用)一〇七番
(一般用)二七番
振替東京一九七五五番
上野車坂四三
東京支店
電話下谷五七三番
振替東京六八三二二番

牛豚肉特價

牛	中	肉	百	金	三
上	同	同	同	同	同
口	同	同	同	同	同
豚	中	肉	百	金	三
口	同	同	同	同	同
豚	同	同	同	同	同
口	同	同	同	同	同
豚	同	同	同	同	同
口	同	同	同	同	同
豚	同	同	同	同	同

平町停車場前(平劇場入口)
廉賣肉の深谷牛肉店
電話五二四番



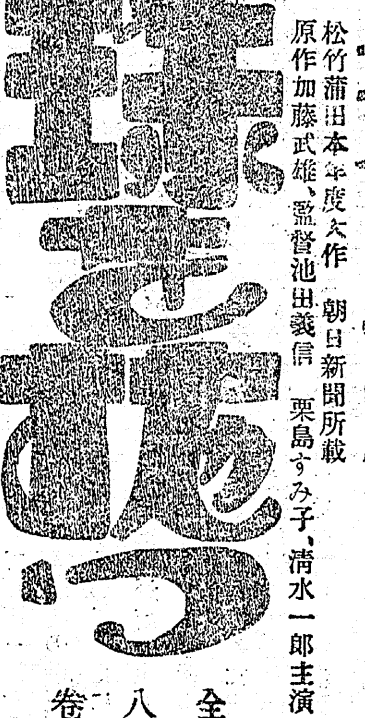
滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる薬酒
朝の一盃は精力の根原、晩の一盃は睡眠の助力
栗守酒特約店 大平屋薬店
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目(電六四二)

女子裁縫所開設

私事
曩に本部上達野裁縫女學校校長として任中は
何かと御配慮に預り有難く御禮申上ます
就きましては今回左記に於て女子手藝として
最も各家庭に必要な裁縫の教習を最も熱心懇
切に傳習致し度いと存じ四月一日から教習所
を開始する事になりましたから御利用下さる
やう願ひ上げます
平町柳町二番地 若松裁縫教習所
若松 あさ子

特別大興行

二十九日ヨリ、池田富保氏畢生の名作
河部五郎、大河内傳次郎兩優大奮發
原竹蒲田本年度大作 朝日新聞所載
原作加藤武雄、監督池田義信、栗島すみ子、清水一郎主演
松竹蒲田本年度大作 朝日新聞所載
原作加藤武雄、監督池田義信、栗島すみ子、清水一郎主演



朝日新聞所載 前田暁山氏原作
日活秘寶映畫 故尾上松之助主演
幕末 燃ゆる渦巻 全七巻
全四巻
全國協定料金打破本館謝恩特別料金
二等小一〇〇一等小二〇〇特等小六〇〇
二等小一〇〇一等小二〇〇特等小六〇〇

最新滋強
回春劑 ビーナス 定價(三圓五圓)
拾圓廿圓
適應症(腦神經衰弱、ヒステリー、生殖不能、
陰萎遺精、體力増進、新陳代謝等)
平町專賣所 平町 山野邊藥局
五丁目角

磐城高等女學校御指定靴は 福山靴專問店へ

(平町田町大通り役場前)
特製下履靴(金七圓五拾錢)
特價上履靴(金壹圓七拾錢)

卅日ヨリ特作映畫を上映

帝キネアシヤ作品 里見明、杉村チエ子主演
現代話 あゝの山戀し 全五巻
マキノプロダクション作 マキノ潔主演
時代劇 越後獅子 全四巻
帝キネ作品 松本三郎主演
俠骨 觀音丹 次前後篇十五巻全部上映
マキノプロダクション超々特作 原作壽々喜多呂九平
監督三川文太郎 月形龍之助主演
悲劇 毒蛇 全十五巻
特別料金普通 帝キネ有聲座 電四
土曜日學生デー! マキノ有聲座 電四

土地建物賣却廣告

平町三丁目三十一、三十二番地
宅地二百坪(建物共)
右賣却致度候間希望者は平町三丁目組合代
表小野伊佐治に御相談被下度候

平町三丁目共同組合

募集廣告

小店員 十三才ヨリ十六才 五名
平町三丁目 丸はん家具店
徒弟 十三才ヨリ十六才 十名
平町新田前 丸はん家具製作所
◎詳細面談致シマス